

令和6年8月29日

大和市長 古谷田 力 様

大和市民参加推進・評価会議
会 長 長谷部 美由紀

令和5年度市民参加手続の実施状況に対する総合評価について（答申）

令和6年7月11日付けで諮問を受けた標記の件について、本審議会で審議した結果、次のとおり意見を付して適正なもの認めます。

【付帯意見】

- 新たな総合計画の策定に伴い、多くの計画の策定が延期されていますが、これを前向きなものとして捉え、今後、新総合計画と方向性を合わせて作られる各分野別の計画においても、延期された市民参加の機会がしっかりと確保されることを期待します。またその際には、子どもや障がいのある方、外国籍の方など、当事者の方の意見も十分聴取できるよう、市民参加手続の実施手法を工夫することを要望します。
- 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画や地域防災計画において、当初予定になかった市民参加手続が実施されたことは、積極的に市民の意見を聴く姿勢の表れであると評価できます。
- 都市計画審議会の委員の公募において、SNS などさまざまな方法で PR を行ったことが、応募者数の大幅な増加につながったと考えられることから、今後、他の審議会等においても同様の PR 手法を取り入れるよう努めてください。また、公募委員の選考にあたっては、委員の男女比率に大幅な偏りが生じないように配慮することを求めます。

以上